2023年度 「お客さま本位の業務運営」に 関する取組み報告

2023年4月~2024年3月

2024年7月1日 株式会社セントラル

はじめに

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の策定・公表 【原則1】

- ・株式会社セントラル(以下、当社)はお客さま本位の業務運営の強化に向けて、金融庁が 2017年3月に公表し、2021年1月に改正した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針」を策定します。原則と本方針の関係は以下の通りです。
- ・本方針および本方針に係る取組状況は、ホームページに掲載し公表します。
- ・本方針に掲げる取組状況は定期的に検証し、必要に応じて本方針を改正します。

原則	対応する方針		
原則1 顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公 表等	当該方針に係る取組状況を定期的に公表し、定期的に見直しいたします。		
原則 2 顧客の最善の利益の追求	方針1 方針2 方針3 方針4		
原則3 利益相反の適切な管理	方針2		
原則4 手数料の明確化	非該当		
原則5 重要な情報の分かりやすい提供	方針2		
原則6 顧客にふさわしいサービスの提供	方針2 方針4 方針5		
原則7 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等	方針1 方針6		

^{*}原則3(注)、原則4、原則5(注2)、および原則6(注2)は弊社の取引形態上、または投資リスクのある金融商品・サービスの取扱いがないため、本方針の対象としていません。

当社は、すべてをお客さまの視点で考えます

私たちはお客さまの視点で価値判断を行い、保険を通じてすべてのお客さまに安心をお届けし、 ご満足をいただくために「ISO損保ジャパンプレミアム行動基準」を行動の基本とします。

【取組み】

・プレミアム行動基準チェックシートをもとに自己点検を年2回実施し、継続的な定着を図ります。

【取組み状況】

- ・「ISO損保ジャパンプレミアム行動基準」を毎朝の朝礼で全員で読み合わせをし、定着を図りました。
- ・自己点検を4月と10月に実施し、行動基準の行動基準の定着を図りました。

お客さまにとって最適なサービスと、納得感のある商品説明

私たちは、お客様にご契約内容についてご理解いただくために、分かりやすい説明を心がけ、お客さまの意向の把握と確認を「パソコン」、「タブレット」及び「パンフレット」や「チラシ」等を併用し、保険の枠を越えた観点も踏まえてお客さまの求める補償内容を提案し、補償の重複、特約、各種割引、事故時の対応、及び重要事項の説明をします。また、それらの前提となる商品知識などの向上に努めてまいります。

【取組み】

・自動車保険・傷害保険においてはペーパーレス手続きを基本とします。

KPI: 新モデル手続き率 85%

教育研修計画の実施

KPI: 研修計画実施率·受講率 100%

【取組み状況】

・タブレット等を使用した新モデル手続きにより、漏れの無い、わかりやすい説明による手続きを推進してまいりました。KPIの推移は下記の通りです。

	新モデル手続き率	備考
2022 年度	85.2%	
2023 年度	88.3%	

2023年度は目標としていた85%に達し、一定の定着に至ったと考えております。

・2023 年度はコンプライアンス研修、保険会社主催研修を毎月計画し、実施致しました。

研修名		教育•研修目的		実施方法	受講対象者	t	研修予 定時期	効果評価予 定時期	
コンプライアンス研	干修		プライアンスの周知徹底 E、苦情、顧客情報管理他)	集合研修		全員 毎		半期末	
実施日		講師	内容			I	出席者	確認テスト	
4月16日	S	SJ 社員	保険引受対応、 ・保険料調整行為に関す		i令	全	≧役職員	実施済	
5月17日	9	SJ 社員	無断契約•無断府	契約の防止		全	≧役職員	実施済	
6月16日	5	SJ 社員	募集における勢	禁止行為		全	≧役職員	実施済	
7月12日	S	SJ 社員	重要事項等説明と意向把握 確認義務の徹底				全	≘役職員	実施済
8月23日	S	SJ 社員	保険料の適切な管理(流用 費消の防止)			全	≧役職員	実施済	
9月18日	5	SJ 社員	反社会勢力との関係遮断			全	≧役職員	実施済	
10月16日	S	SJ 社員	マネーロンダリングおよびテロ 資金供与対策			全	≧役職員	実施済	
11月15日	5	SJ 社員	お客さまアンケートから見る お客さまの期待			全	≧役職員	実施済	
12月18日	5	SJ 社員	高齢者への保険募集上の留意点			全	≧役職員	実施済	
1月17日		SJ 社員	募集人の要件			全	€役職員	実施済	
2月19日	5	SJ 社員	無登録募集を発生させないために			全	€役職員	実施済	
3月14日	S	SJ 社員	無登録募集・無届につい			全	≥役職員	実施済	

研修名	研修名		教育•研修目的	実施方法	受講対	研修予	効果評価予
3/15 =				71,27514	象者	定時期	定時期
保険会社主催研修商品知識·業		口識・業務知識を高める	集合研修	全員	毎月	半期末	
実施日		講師	内容			出席者	確認テスト
4月16日	4 12 40 12		ビジネスマスタープラス			全役職員	実施済
4 / 10 11	月 16 日 SJ 社員		商品改定について			主权喊貝	大 爬冯
5月17日	5	SJ 社員	「カスハラ」対策	について		全役職員	実施済
6月16日 SJ 社員		2024 年 10 月火災	保険改定に		全役職員	中华汶	
		ついて			土汉啾貝	実施済	

7月12日	SJ 社員	未来革新の問合せ事例について	全役職員	実施済
		30.0		
8月23日	SJ 社員	スマート計上	全役職員	実施済
0 / 1 20 11	00 II	口振不能・解除・収納について	工区和成员	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
		未来革新改善への対応	A / 17 TH/ 12	
9月18日 SJ 社員		状況	全役職員	実施済
		2025 年 1 月改定自動車保険		
10月16日	SJ 社員	のポイント	全役職員	実施済
11月15日	SJ 社員	火災保険の評価について	全役職員	実施済
12月18日	SJ 社員	企業総合補償保険の理解について	全役職員	実施済
		企業総合補償保険の理解について	A (7 74 F)	
1月17日 SJ 社員		(お客さまへの説明)	全役職員	実施済
2月19日	SJ 社員	運転者範囲変更漏れサポート特約	全役職員	実施済
3月14日	SJ 社員	未来革新機能改修について	全役職員	実施済

SJ:損害保険ジャパン株式会社

いずれの研修も実施率および受講率 100%でした。

余裕ある丁寧な対応から生まれる正確な意向把握

私たちは、お客さまに余裕を持った丁寧な説明を行い、正確な意向の把握・確認を実施するため、約1か月前までの更改手続き完了を基本とします。

【取組み】

・自動車保険において余裕をもった更改手続きを実施します。 KPI:28 日前早期更改率 75%

【取組み状況】

保険期間が3年の長期契約が全体の70%以上となっており、満期対応での丁寧な意向把握がより一層求められています。そのような中、余裕を持ったご案内をし、約1カ月前にお手続きが完了することを基準に努めてまいりました。KPIは以下の通りです。

	満期日 28 日前早期更改率	備考
2022 年度	81.6%	
2023 年度	81.3%	

保険料領収の透明性、正確性およびお客さまの利便性向上

私たちは、お客さまの利便性向上と保険料授受の透明性を確保するため、口座振替・クレジット払、払込票によるキャッシュレスを基本とします。

【取組み】

・保険料は原則キャッシュレス領収を実施します。 KPI: キャッシュレス率 98%(2023 年度 2 月末: 99.6%)

【取組み状況】

当社のキャッシュレス率の推移は下記になります。

	キャッシュレス率	備考
2022 年度	99.2%	
2023 年度	99.5%	

すでに一定の定着にはなっていますが、2023 年度は口座振替が規定上出来ない契約について、スマホコンビニ払い(お客さまのスマートフォンにコンビニでお支払出来る案内をお送りし、お支払いただくサービス)を積極的にご案内し、結果、現金領収する機会を逓減してまいりました。

	スマホコンビニ払い	備考
2022 年度	160 件	
2023 年度	337 件	

これにより従来現金領収していたところをキャッシュレスにすることが出来、保険料領収の透明性、正確性を一層高めることが出来たと考えています。

お客さまにふさわしいサービスの提供

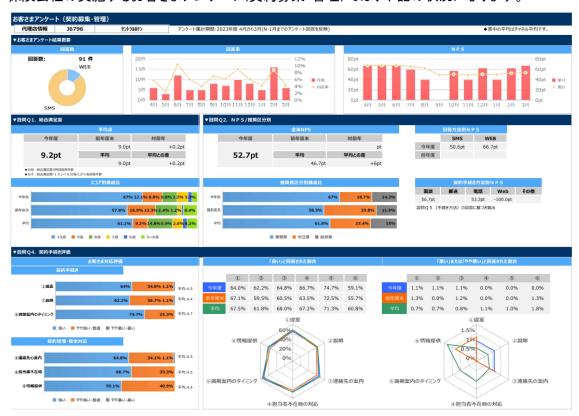
私たちの日常業務がお客さまにご満足いただけているか、改善点はないかを振り返るため、お客さまの声の収集を積極的に行います。

【取組み】

すべてのお客さまからのお声を積極的に収集し、改善に努めます。KPI:お客さまアンケート 50.0pt

【取組み状況】

保険会社の実施するお客さまアンケート(契約募集・管理)では、下記の状況になります。



回答数	91 件	NPS	52.7pt
総合満足度	9.2pt	INFO	32.7ρι

一方で上記以外で自主的に収集したお客様の声は下記になります。

お客さまの声	件数(累計)	備考
不満足の表明(苦情)	50 件	
お褒め、要望等	105 件	
不祥事·品質改善事案	0 件	
ヒヤリ・ハット事案	14 件	

頂いたお客さまの声を改善につなげるために、社内で「なぜどのような事象が発生したか?」「どう すれば改善できるか?」を検討する「なぜなぜ分析会議」で、再発防止策等を検討いたしました。

	開催数	備考
なぜなぜ分析会議	3 件	

これにより課題を社内で共有し、改善策を検討、実施することでより良い顧客サービスの向上に 一層努めてまいります。

ガバナンス体制の整備

私たちは、お客さまのご契約を適切に管理するため、お客さまとの対応を適切に記録、保存します。

【取組み】

・保険 VOS に対応履歴を記載し、お客さまとの対応を適切に記録いたします。

(2024年度外部監査評価:顧客保護等管理体制 評点 3/4、総合評価ランク B)

* 外部監査機関: 日本創倫株式会社

【取組み状況】

当社はガバナンス体制を整備するため、自社での取り組みの他、内部監査を内部監査規定により日本創倫株式会社に委託しております。その検査項目において、「経営管理(ガバナンス)」、「顧客保護等管理」など7項目について内部監査を実施しており、その結果状況を報告いたします。

監 査 期 間 2024 年 2 月 21 日 監 査 担 当 日本創倫株式会社 監査報告日 2024 年 3 月 14 日

評価項目			評価スコア	備考
1. 経営管理(ガバナン)	ス)		3	
3. 法令等遵守(コンプライアンス)			3	
4. 保険募集管理			3	
5. 顧客保護等管理		3		
6. 募集人教育管理指導	募集人教育管理指導		3	
7. ITオペレーショナル・リスク等管理			3	
合計スコア	18		監査総合評価	В

★評価方法について

【監査総合評価】(合計数)		項目の評価基準	
A ランク	28~22	A 評価	優良
B ランク	21~15	B 評価	良好
C ランク	14~8	C 評価	不十分
D ランク	7 ~ 0	D 評価	不適